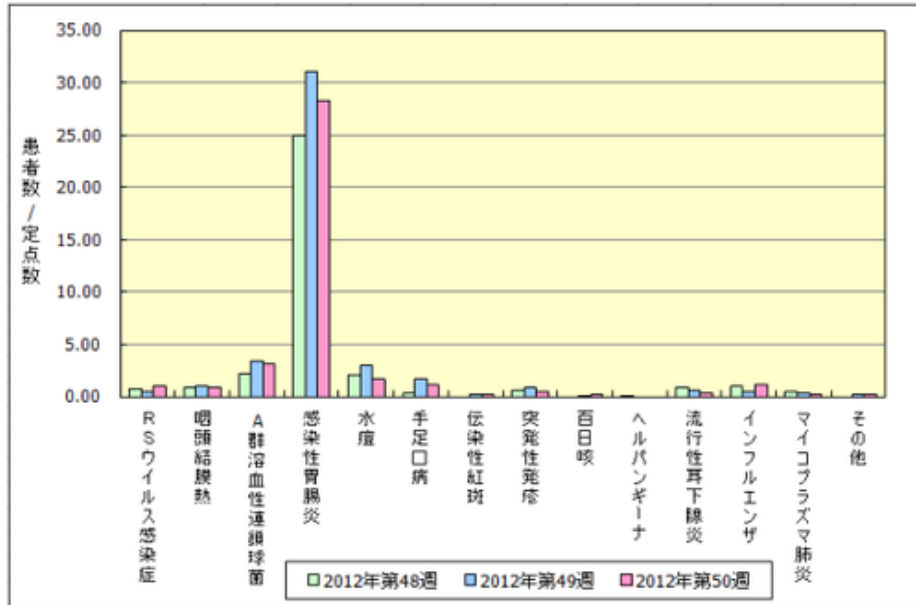


小児感染症の第50週(平成24年12月10日から平成24年12月16日)の集計結果

コメント

【今週の傾向】

○感染性胃腸炎は、定点あたり28.3人となり、依然、警報レベルが続いています。
インフルエンザの予防と合わせて、手洗い、うがいを徹底していきましょう。



第50週疾患毎発生状況グラフ

	2012年	2012年	2012年	2012年	2012年	2012年	中央北	西部	東南部	みなみ
	第45週	第46週	第47週	第48週	第49週	第50週	部			野
RSウイルス感染症	14 ↓	7 ↓	17 ↑	11 ↓	6 ↓	14 ↑	7	3	3	1
咽頭結膜熱	7 ↑	5 ↓	9 ↑	12 ↑	14 ↑	12 ↓	0	2	9	1
A群溶血性連鎖球菌	28 ↑	39 ↑	33 ↓	31 ↓	47 ↑	44 ↓	10	11	15	8
感染性胃腸炎	247 ↑	246 ↓	297 ↑	349 ↑	435 ↑	396 ↓	132	77	142	45
水痘	28 ↑	20 ↓	32 ↑	28 ↓	42 ↑	24 ↓	9	2	9	4
手足口病	8 ↓	8 →	8 →	4 ↓	23 ↑	15 ↓	8	0	7	0
伝染性紅斑	1 ↑	0 ↓	1 ↑	0 ↓	2 ↑	2 →	1	1	0	0
突発性発疹	12 →	10 ↓	2 ↓	9 ↑	12 ↑	6 ↓	3	2	1	0
百日咳	2 ↑	1 ↓	2 ↑	0 ↓	1 ↑	2 ↑	0	2	0	0
ヘルパンギーナ	0 →	2 ↑	0 ↓	1 ↑	0 ↓	0 →	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	15 ↑	3 ↓	12 ↑	12 →	9 ↓	5 ↓	1	1	1	2
インフルエンザ	1 ↑	3 ↑	9 ↑	14 ↑	7 ↓	15 ↑	9	1	0	5
マイコプラズマ肺炎	10 ↑	6 ↓	4 ↓	6 ↑	4 ↓	2 ↓	0	1	0	1
その他	4 ↑	3 ↓	1 ↓	0 ↓	3 ↑	3 →	0	0	3	0

第50週疾患毎発生状況表

第50週	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ギーナ (ヘルパン)	流行性耳下 腺炎	インフルエ ンザ	マイコプラ ズマ肺炎	その他
～5ヶ月	4	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	4	0	0	27	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0
1歳	3	1	2	48	2	2	0	4	0	0	0	0	0	1
2歳	1	2	1	35	7	3	0	0	0	0	1	0	0	0
3歳	0	1	7	45	2	4	1	0	0	0	1	3	0	1
4歳	1	2	6	36	5	3	0	0	0	0	0	2	0	0
5歳	1	2	10	29	4	0	0	0	0	0	0	0	0	1
6歳	0	1	4	35	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0
7歳	0	0	3	25	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0
8歳	0	0	2	16	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0
9歳	0	1	2	20	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
10～14歳	0	0	6	43	1	1	0	0	0	0	0	4	1	0
10～12歳												4		
13～14歳												0		
15～19歳	0	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20歳以上	0	0	1	22	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0
合計	14	12	44	396	24	15	2	6	2	0	5	15	2	3

第50週年齢別発生状況表

地区ブロックの分け方

- ・ 中央・北部
本庁、石川事務所、加住事務所、北野事務所管内
- ・ 西部
元八王子事務所、川口事務所、恩方事務所、浅川事務所、横山事務所、館事務所管内
- ・ 東南部
由木東事務所、南大沢事務所管内
- ・ みなみ野
由井事務所